



2023年5月22日

日本鉄道労働組合連合会

～JR連合東海地方協議会ならではの取り組みを実施～

## 東海指令員・静岡指令員と貨物運転士・駅係員との意見交換会を開催！

J R 連 合 東 海 地 方 協 議 会 は 5 月 15 日 お よ び 5 月 17 日、J R 東 海 ユ ニ オ ン に お いて 東 海 指 令 ・ 静 岡 指 令 の 業 務 に 従 事 す る 役 員 ・ 組 合 員 と、 貨 物 鉄 産 労 で 乗 務 や 駅 業 務 に 従 事 す る 役 員 ・ 組 合 員 と の 意 見 交 換 会 を 開 催 し た。本意見交換会は、名古屋地区と静岡地区でそれぞれ開催し、双方1回当たり10名程度ずつが参加し、広範な意見交換を行った。また、J R 東 海 バ ス ユ ニ オ ン ・ 東 海 交 通 事 業 労 組 の 役 員 ・ 組 合 員 も 参 加 し た。

J R 東 海 ユ ニ オ ン 名 古 屋 地 方 本 部 お よ び 静 岡 地 方 本 部 と 貨 物 鉄 産 労 東 海 地 区 本 部 と は、日頃から東海地方協議会や愛知県協議会、静岡県協議会等とともにJ R 連 合 運 動 に 取 り 組 む 仲 間 で あり、業務においても東海道線や中央線等の指令員と運転士・駅輸送担当といった形で実は非常に関係が深い。しかしながらこうした意見交換は、J R 東 海 と J R 貨 物 の 会 社 間 の 取 り 組 み を 含 め て こ れ ま で 行 っ た こ と が な く、異 常 時 を 中 心 に、そ れ ぞ れ が 置 か れ て い る 状 況 を 知 り 相 互 理 解 を 促 進 す る こ と で、そ れ ぞ れ の 業 務 改 善 を 図 る こ と に 繋 がる と い う 判 断 の も と、開 催 す る こ と と し た。



(上) 静岡地区での様子  
(下) 挨拶する辻村和裕貨物鉄産労書記長



名古屋地区での様子

### 継続実施で相互理解の促進・組織拡大を

名古屋地区には、J R 連 合 から 相 良 夏 樹 組 織 局 長 が 参 加 し、本 意 見 交 換 会 の 目 的 と 継 続 し た 取 り 組 み の 要 請、J R 貨 物 を 取 り 巻 く 情 勢、特 に 2024 年 問 題 の 解 決 に 向 け た よ り 一 層 の 貨 物 鉄 道 の 利 用 促 進 の 重 要 性 に つ い て 提 起 し た。また両日、J R 連 合 東 海 地 方 協 議 会 か ら は 丸 山 知 章 議 長 と 渡 邊 有 造 事 務 局 長、貨 物 鉄 産 労 か ら は 中 央 本 部 の 辻 村 和 裕 書 記 長 が そ れ ぞ れ の 組 織 を 代 表 し て 参 加 し た。

意見交換は主に貨物鉄産労側から出された質問等に対しJ R 東 海 ユ ニ オ ン 側 が 回 答 や 見 解 を 述 べ、そ れ に 対 し て さ ら に 貨 物 鉄 産 労 側 が 意 見 を 述 べ る と い う 形 式 で 進 め ら れ た。具 体 的 に は、例 え ば 異 常 時 の 運 転 整 理 に つ い て 貨 物 鉄 産 労 側 が 質 問 す る と、J R 東 海 ユ ニ オ ン 側 か ら は 列 車 順 序 の 決 定 プ ロ セ ス の 説 明 が な さ れ、そ こ へ さ ら に 長 時 間 抑 止 の 際 に は 貨 物 運 転 士 が ど の よ う な 状 況 に 置 か れ る か、貨 物 駅 で は 荷 主 側 と な る 通 運 会 社 か ら ど の よ う な こ と を 言 わ れ る か 等 の 実 態 に 係 る 意 見 が 出 さ れ る、という流れで相互に理解を深めた。

一連の意見交換は非常に前向きなやり取りであり、J R 東 海 ユ ニ オ ン 側 ・ 貨 物 鉄 産 労 側 の 双 方 で、業 務 上 改 善 す べ き 点 の 気 付 き に 繋 が っ た と 言 え る。こ れ ら の 取 り 組 み は、ま さ し く J R 連 合 だ か ら こ そ で き る も の で あり、引 き 続 き 継 続 的 に 実 施 の う え、組 合 員 間 の 相 互 理 解 の 促 進 を 図 る と と も に、J R 貨 物 に お け る 組 織 拡 大 に も 繋 げ て い く。